



HOTEL INDIGO TOKYO SHIBUYA

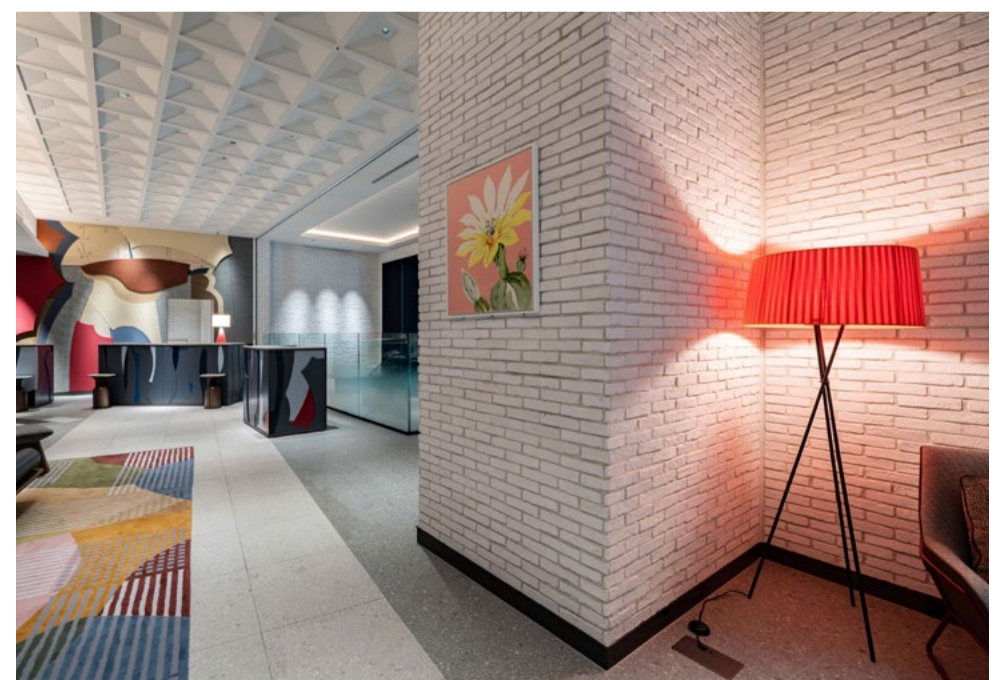
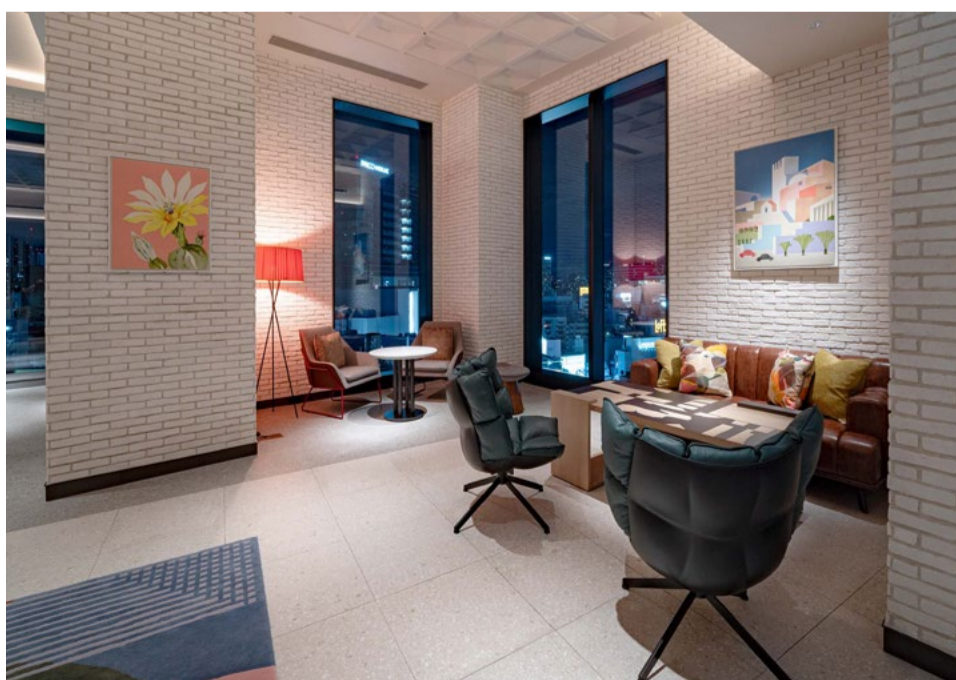
渋谷の真ん中に誕生したホテルインディゴ東京渋谷のパブリック全般のアートワークを担当しました。「個性と色が混在し変化するジャングルシティ」というホテルインディゴ東京渋谷のネイバーフッドストーリーに基づき、渋谷という活気あふれる街のストリートカルチャーを取り入れながら、アッパーアップスケールにふさわしい洗練したデザインで館内を演出しました。

物件名
ホテルインディゴ東京渋谷
開業
2023年8月
事業主
株式会社パン・パシフィック
・インターナショナルホールディングス
インテリア設計
ハーシュ・ベドナー・アソシエイツ



12F Reception

レセプションのカウンターバックにはファッションの街渋谷をテーマとしたアートウォールを製作しました。裁断された生地や型紙などをイメージしたアートパネルを組み合わせ、新しいワードローブが生まれていく活気溢れるシーンを演出しました。またウェイトングロビーには、11階レストランのストリート感覚に溢れたアートとは違い、ハイセンスで上品な奥渋を連想させる絵画を組み合わせ、遠くから訪ねてきた来客を落ち着いて迎え入れるような空間を作りました。



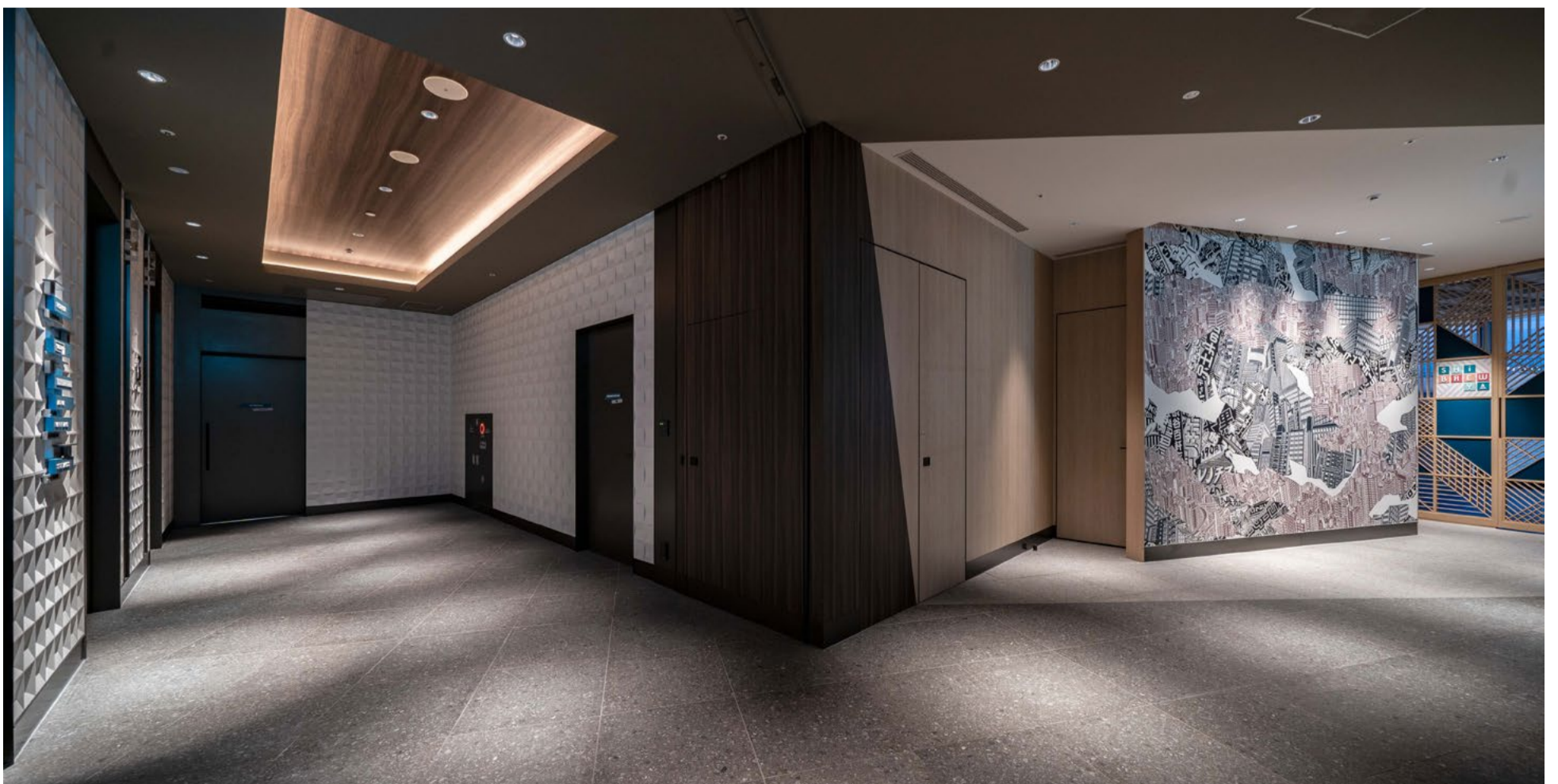
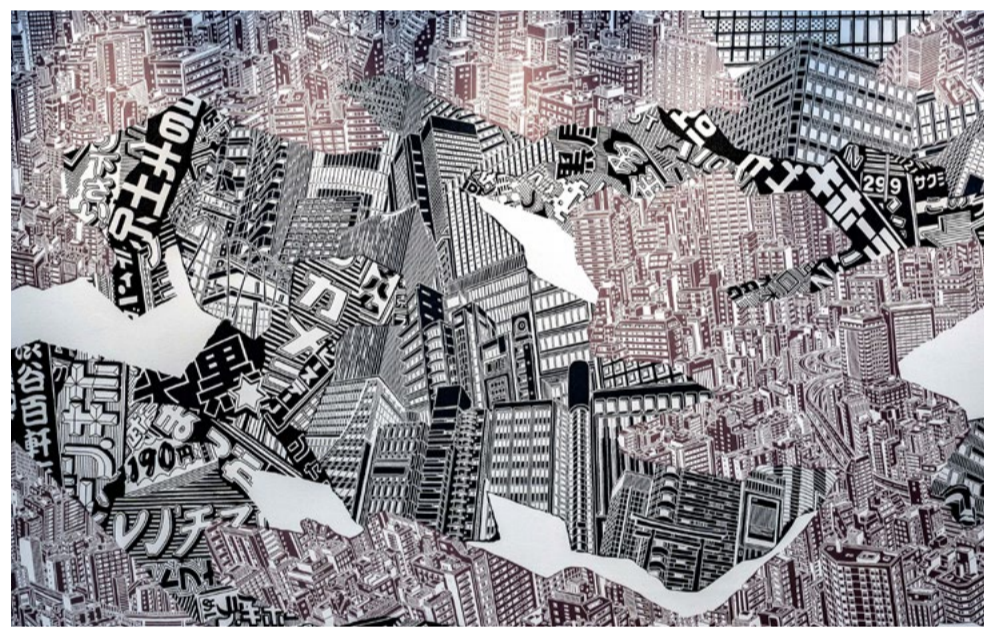
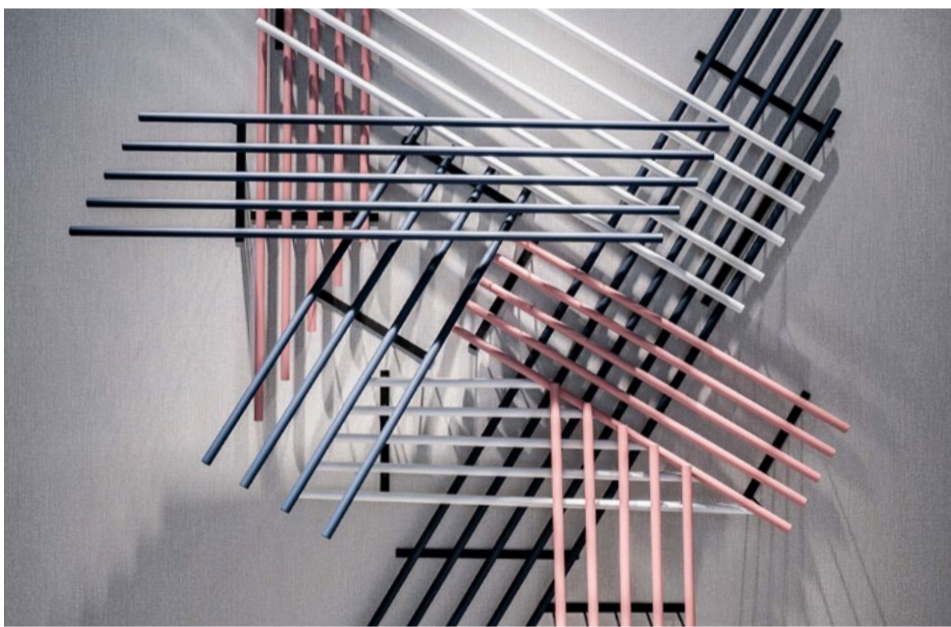
12F Reception / Lift Lobby / GYM

12F レセプションの横の壁面には変わっていく渋谷の街の活気を表現したウォールアートをデザインしました。次々に生まれるビル群、それを繋ぐスクランブル交差点、また建設中の渋谷を記録した写真によって「変化するジャングルシティ」を表現しました。また客室に向かうリフトロビーの壁面には、日本を代表するグラフィックチーム・エンライトメントによるアートワークを設置しました。レコードがあり音楽が聞ける客室への期待感を高めています。同じ階にあるGYMにはステンシルアートによって躍動するアスリートを表現した壁画を描きました。



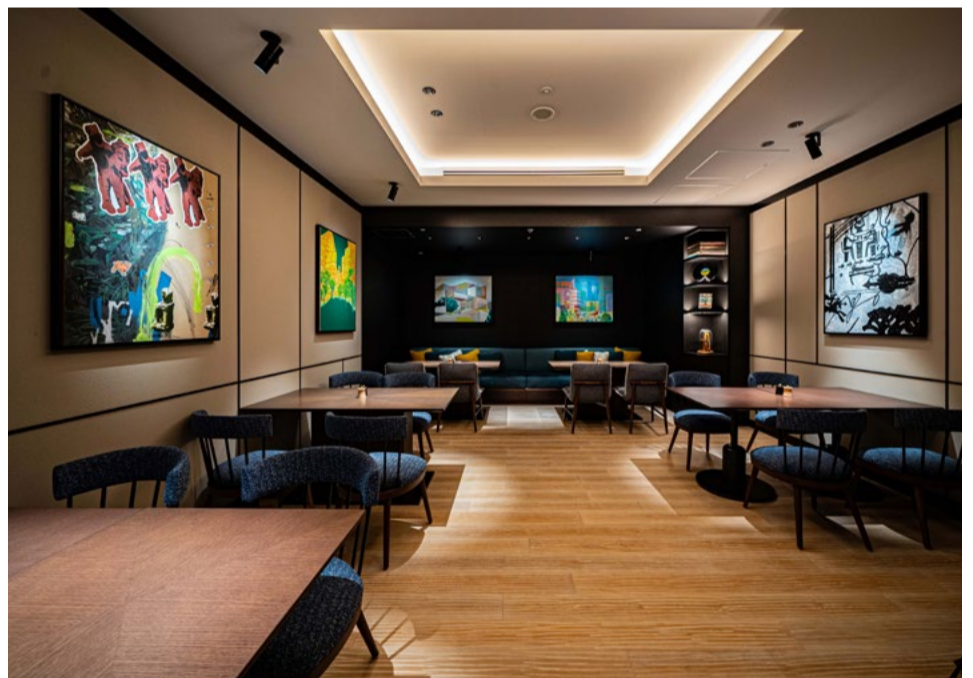
1F / 3F Entrance

商業施設「道玄坂通」からホテルに入る1Fエントランスには、世界中の人々に渋谷のアイコンとして知られるスクランブル交差点をイメージしてICAでデザインをしたメタル彫刻を設置しました。駅前の交差点を渡って到着した客がホテルへと入るもう一つの交差点として象徴的な作品となるよう製作をしました。またホテルの正面玄関となる3Fのエントランスにはポルトガルのアーティストが渋谷の街を描いたコラージュアートを配置しました。絵の中にはハチ公、道玄坂、百軒店など渋谷の街の様々な断片が描きこまれています。



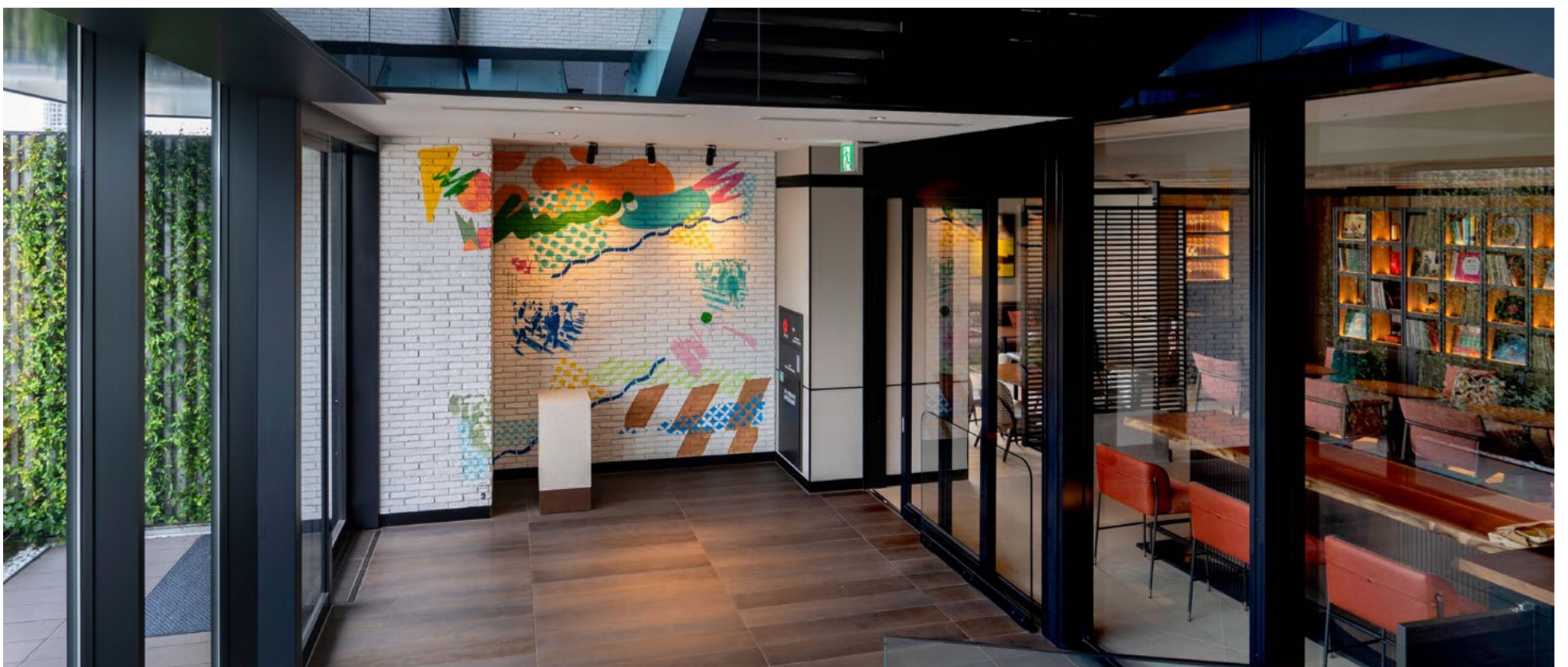
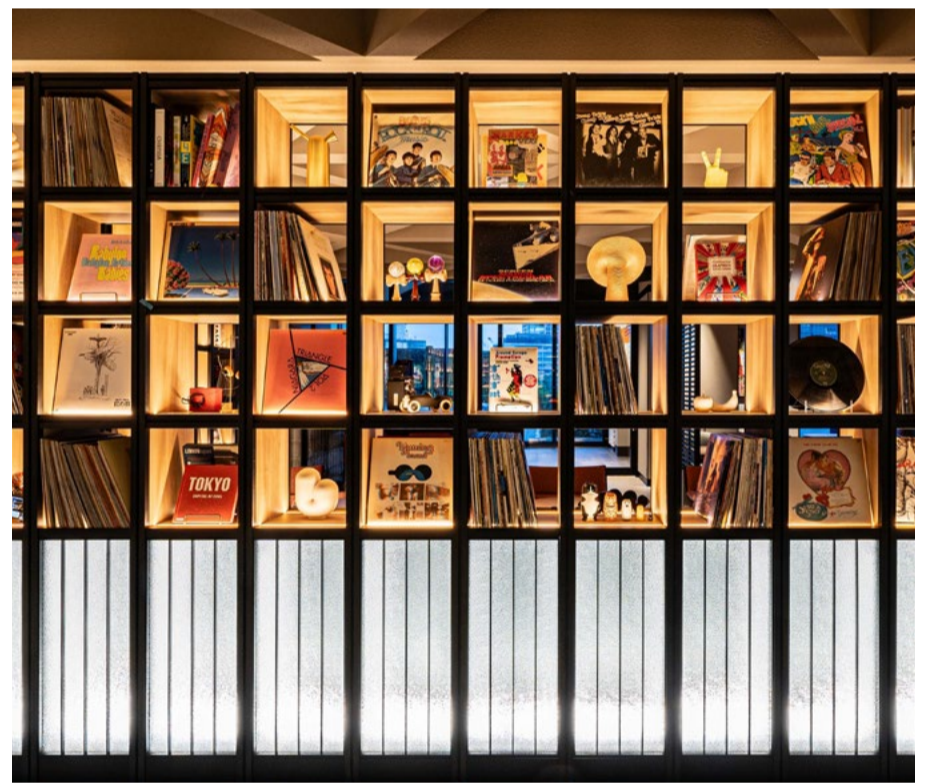
11F Restaurant "Gallery 11"

11Fのレストラン"Gallery 11"には名前のおりギャラリーのように多くの絵画を設置しました。作品を検討するにあたり「THE WAVE 展」を企画し、日本のクリエイター界を代表する作家、高橋キンタロー、ヒロ杉山氏の協力を得て15名の作家を選定。それぞれの作家が考える渋谷をテーマとした作品を描いていただきました。まさにホテルインディゴ東京渋谷のネイバーフッドストーリー「個性と色が混在し変化するジャングルシティ」を表現するようなエキサイティングな空間となっています。

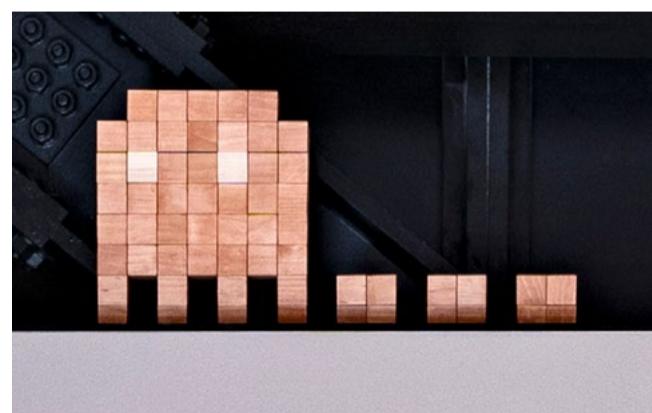
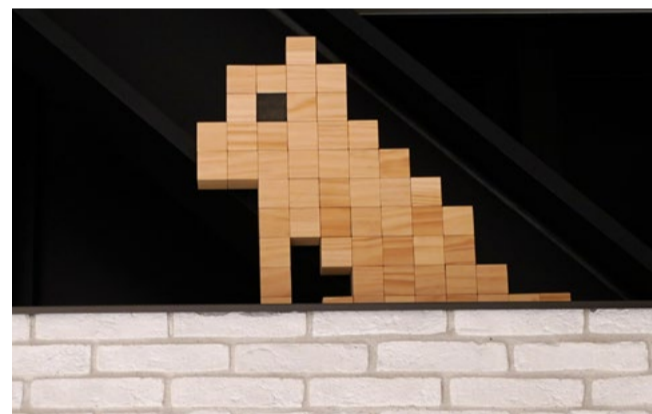


11F Restaurant "Gallery 11"

11F Gallery 11 エレベーターを降り、レストランに向かう正面には大きな棚が控えています。その棚を渋谷の街に溢れる音楽、ファッション、カルチャーなど街の活気を伝えるアイテム、レコードや本、様々なオブジェによって構成しました。壁面の絵画と合わせてこのレストランを特別な空間として演出しました。また、テラスに向かう階段室には GYM と同じくステンドアートによって、渋谷の街の活気を表現した壁画を描きました。



HOTEL INDIGO 東京渋谷



EXTRA:11F、12FEV ホールの隠れキャラ (ICA デザイン)

ICA

Interculture Art Inc.

ICA Bldg. 4F, 560-2 Waseda-Tsurumakicho,
Shinjuku-ku, Tokyo 162-0041

t: +81(0)3-3207-3911

e: contact@intercultureart.com

intercultureart.com

©Interculture Art Inc.